

工事検査技術基準

(目的)

第1条 この技術基準は、工事検査に必要な技術的事項を定めることにより、検査の適切な実を図ることを目的とする。

(検査の内容)

第2条 検査は、次の各号に掲げる事項について行うものとする。

- (1) 工事関係図書
- (2) 工事实施状況
- (3) 出来形、品質及び出来ばえ

(検査の準備)

第3条 検査の円滑化を図るため、検査実施に当たっては、原則として次の各号に掲げる書類を準備するものとする。

(1) 書類

- ア 施工計画書
- イ 施工図
- ウ 出来形及び品質管理の資料
- エ 工程管理の資料
- オ 工事写真
- カ その他必要と認められる書類

(2) 検査に必要な器具等

(3) 検査時に必要とする交通整理員及び交通安全器具

(検査の方法及び判定基準)

第4条 検査の方法及び基準は、次のとおりとする。

- (1) 工事関係図書 当該書類の整備状況を設計図書及び仕様書等（共通仕様書、指針、基準等をいう。以下「設計図書等」という。）と対比して適否を判定するものとする。
 - (2) 工事实施状況 施工管理（施工計画、工程管理、出来形管理、品質管理、工事写真等その他の施工状況に関する各種の記録をいう。）及び現場管理（仮設計画、安全管理、現場内の整備状況等をいう。）の状況を設計図書と対比し、別表－1に掲げる事項に留意して、施工内容の適否を判定するものとする。
 - (3) 出来形、品質及び出来ばえ
 - ア 出来形、品質 設計図書等と対比して、別表－2から別表－5までに掲げる検査基準に基づき、適否を判定するものとする。ただし、特別な事由により実地において検査できない場合は、工事写真、出来形及び品質管理の記録等により、適否を判定することができるものとする。
 - イ 破壊検査 外部からの観察及び施工管理の資料等により適否を判定することが困難な場合は、必要に応じて最小限度の破壊をして検査を行うものとする。
 - ウ 出来ばえ 仕上げ面、とおり、すり付けなどの程度及び全般的な外観について目視、観察等により適否を判定するものとする。
- 2 検査員が必要と認めた場合には、別表－2から別表－5までに掲げる以外の事項を指定して検査することが出来る。
- 3 図面及び特記仕様書等で管理基準（規格値、施工管理基準、管理方法をいう。以下同じ。）が示されている場合は、当該管理基準を優先するものとする。

- 4 規格、品質、数値基準等について、別表－2から別表－5までに定めのないもの、又は図面及び特記仕様書によるもの以外は、兵庫県土整備部監修の「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の次によるものとする。

公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）
公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
建築解体工事標準仕様書
建築工事監理指針
建築改修工事監理指針
電気設備工事監理指針
機械設備工事監理指針
公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）
公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）

- 5 工事内容等により、本技術基準を適用することが不適当な場合には、適用除外とする。
(検査の合否判定)

第5条 検査の合否判定の基準は、次によるものとする。

- (1) 合格

観察により適合し、かつ設計図書等の規格値を満足している場合。

- (2) 不合格

前号に該当しない場合。

附 則

この基準は、平成17年10月1日から適用する。

附 則

この基準は、平成23年4月1日から適用する。

附 則

この技術基準は、令和5年4月1日から適用する。

別表－1

工事の実施状況の検査留意事項

項 目		関 係 書 類	検 査 の 着 眼 点
1	施工体制一般	契約書、仕様書等 施工計画書 施工体制台帳、施工体系図 建退共掛金収納書 工事カルテ受領書	設計内容の把握、 適正な施工体制の確保状況 必要な手続きの処理状況
2	配置技術者	施工計画書 工事打ち合わせ簿 完成書類全般	工法検討、施工方法及び手戻りに対する 処理状況、現場管理状況 指示・承諾・協議事項等の処理内容 工事現場の整理・整頓、書類の整理状況
3	施工管理	施工計画書 設計図書の照査確認資料 事前測量結果報告 工事用材料使用承諾願等 段階確認・立会願 出来形・品質関係測定結果表 建設副産物適正処理関係書類 工事写真	現地の状況把握、関係法令の遵守状況 設計内容の把握、材料管理 共通仕様書、施工管理基準の遵守
4	工程管理	実施工程表（月間又は週間） 休日・夜間作業届 工事打合せ簿 工事日報	工程管理状況及び進捗内容 工法変更・手戻りに対する処理状況
5	安全対策	施工計画書 交通監理関係書類 安全活動記録書類 工事写真	安全管理状況、交通処理状況及び措置 内容、
6	対外関係	施工計画書 関係機関協議等書類 近隣協議資料	指示・承諾・協議事項等の処理内容 関係法令の遵守状況

別表－２－１ 土木工事 出来形寸法検査基準

	工 種	検 査 内 容	検 査 密 度
共通	矢板工	基準高、変位、根入長、延長	100mにつき1箇所以上（但し、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	法枠工・吹付工 ・植生工	厚さ、法長、間隔、幅、延長	200mにつき1箇所以上（但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）
	基礎杭工	基準高、根入長、偏心量	杭5本につき1箇所以上
	石・ブロック積（張） 工	基準高、法長、厚さ、延長、 法勾配	100mにつき1箇所以上（但し、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	路盤工	基準高、幅、厚さ、延長	200mにつき1箇所以上（但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上） 厚さは、1kmにつき1箇所以上
	舗装工	基準高、幅、厚さ、延長、 横断勾配、平坦性	基準高、幅及び横断勾配は、200mにつき1箇所以上（但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）、厚さは、施工面積10,000㎡につき1箇所以上コアーにより検査（但し、施工面積10,000㎡以下の場合は2箇所以上） （コアーの採取方法及び厚さの測定方法）日本道路協会「舗装試験法便覧」による
	地盤改良工	基準高、幅、厚さ、延長	200mにつき1箇所以上（但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）
	土工	基準高、幅、法長、法勾配	200mにつき1箇所以上（但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）
河川	築堤護岸	基準高、幅、法長、延長	200mにつき1箇所以上（但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）
	河川護岸	川幅、河床幅、河床高	
	樋門・樋管 水門	基準高、幅、厚さ、高さ、 延長	水門、樋門・樋管は本体部、呑口部につき構造図の寸法表示箇所の任意部分。 函渠は同種構造物ごとに2箇所以上
	水門、ポンプ等設備	「土木系機械電気設備検査基準」による	
道路	道路改良	基準高、幅、厚さ、高さ、 延長	100mにつき1箇所以上（但し、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	橋梁下部	基準高、幅、厚さ、高さ、 スパン長、変位	スパン長は、各スパンごと。 その他は同種構造物ごとに1基以上につき構造物の寸法表示箇所の任意部分
	橋梁上部	部材寸法 基準高、支間長、中心間距離、 キャンパー	部材寸法は主要部材について、寸法表示箇所の任意部分。その他については、5径間未満は2箇所以上、5径間以上は2径間につき1箇所以上

別表-2-1 土木工事 出来形寸法検査基準

工 種		検 査 内 容	検 査 密 度
下 水 道	管布設工	基準高、管底高、断面、勾配、変位、延長	マンホール接続箇所で適宜
	推進工 シールド工	基準高、管底高、断面、勾配、偏心又は蛇行性、延長	マンホール等接続箇所で適宜
	伏越工	基準高、管底高、断面、勾配、延長	伏越室接続上下流端
	マンホール	基準高、幅、高さ、厚さ	マンホール箇所で適宜
上 水 道	管布設工 (新設工事に限る)	延長、土被り	延長40m毎に測定。 40m未満の場合は路線ごとに測定。(弁室等の構造物間) ※日々測定する。 給水管切替工事は10箇所につき1箇所。
		占用位置(オフセット)	維持管理上重要なものを測定する。 始点、終点、連絡箇所、T字管、曲管等
	各種弁設置	基礎工(幅、厚さ)	設置箇所毎
		弁筐位置(据付位置)	
		鉄蓋設置 (路面との段差、すり付け勾配)	
	管防護工	基礎工(幅、厚さ)	
コンクリート防護工 (長さ、幅、厚さ)			
その他の構造物	工種に応じ、基準高、幅、高さ、深さ、法長、長さ等	同種構造物ごとに適宜決定する。	

別表-2-2 土木工事 品質検査基準

工 種		検 査 内 容	検 査 方 法
共 通	材料	品質及び形状は、設計図書等と対比して適切か。	(1) 観察又は品質証明書により検査する。 (2) 場合により検査する。
	基礎杭工	(1) 支持力は、設計図書等と対比して適切か (2) 基礎の位置、上部との接合等は適切か	(1) 主に施工管理記録及び観察により検査する。 (2) 場合により検査する。
	土工	(1) 土質、岩質は、設計図書等と一致しているか。 (2) 支持力又は密度は、設計図書と対比して適切か。	
	無筋、鉄筋コンクリート	コンクリートの強度、スランプ、塩化物総量値、アルカリ骨材反応対策等は、設計図書等と対比して適切か。	
	構造物の機能	構造物又は付属設備等の性能は、設計図書等と対比して適切か。	主に実際に操作し検査する。
道 路	舗 装	路盤工	(1) 路盤材料の合成粒度は、設計図書等と対比して適切か。 (2) 支持力又は締固め密度は、設計図書等と対比して適切か。
		アスファルト舗装工	アスファルト使用量、骨材粒度、密度及び舗設温度は、設計図書等と対比して適切か。

別表-3 建築工事 検査基準

工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 着 眼 点
一般共通 事 項	出来ばえ	仕上げ面の平坦性、均一性、納まり 美観、清掃	観察 維持管理への配慮
	材料の品質	規格 寸法、形状 材質 種類、数量	規格証明確認 観察、計測 試験成績書確認 資材納入伝票等確認
	施工図等	寸法、納まり、関連工事との取り合い	確認
	完成図書		資料確認
仮設工事	縄張り ベンチマーク	位置、大きさ 高さ、設置場所、表示、設計 GL との整合	周囲の状況観察、計測 観察、計測
	仮囲い、養生シ ート類	種別、位置、構造、材料、危険防止措置	観察、計測
	足場、栈橋等	種別、位置、構造、材料、安全性	観察、計測
鉄骨工事	加工	原寸図、切断、曲げ加工、貫通孔	資料、計測
	溶接工作	溶接施工状態、溶接部の試験	観察、工場検査成績書 確認
	防錆塗装	下地処理、種類、厚さ	観察、工場検査成績書 確認、
	アンカーボルト	位置、長さ、径、本数、埋め込み方法、 柱底均し仕上げ	観察、計測
	建方	水平、垂直、通り、ねじれ	観察、計測、資料確認
	ボルト接合	摩擦面処理、締め付け検査、本数	観察、計測、トルク測定
ALC パネル 工事	施工	水平、垂直、通り 取付金物、目地シーリング	観察
防水工事	下地	乾燥度合、不陸の有無、排水勾配	観察、計測
	施工	施工中の養生 立ち上がり及び端部等の良否 継手部分の重ね、接着 塗布量 ドレーン周りの処理 施工時の天候、気温	資料確認 観察 観察、資料確認
石工事	下地	取付金物（引き金物、だぼ等）	観察、計測
	施工	材料の欠損、目地通り、納まり、仕上がり の美観	観察
タイル工事	下地	不陸、勾配、乾燥度合	観察、計測
	施工	目地通り、浮き、目違い、色むら 目地処理、伸縮目地	観察、打診、接着力試 験
木工事	加工	継ぎ手・仕口、仕上がり	観察、計測
	下地	取付下地材（木レンガ、インサート等）	観察、計測
	建方	垂直、水平、通り、 納まり、欠損・傷等、くぎ・諸金物（亜 鉛メッキ） 防腐処理	観察 観察・資料確認

別表－3 建築工事 検査基準

工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 着 眼 点
屋根及び とい工事	屋根施工全般	縦横の重ね、留め金物の位置、雨仕舞	計測、観察
	とい施工全般	材種、大きさ、受け金物の形式、通水状況	計測、観察
金属工事	施工	垂直、水平、通り、仕上がり 取付位置、高さ 取付金物の形式、加工、間隔	計測、観察
左官工事	下地	乾燥度合 下地処理、下地調整	資料確認、観察
	施工	調合 塗り回数、塗り厚、吹き付け厚 目地切り、水勾配、不陸（平滑度とも） 浮き、クラック、仕上がり	資料確認、観察
建具工事	施工	形状、寸法、 取付状況（垂直、水平、通り） 建付け、開閉具合、施錠	計測、観察
	ガラス工事	取付状況、パテ材	観察
塗装工事	下地	乾燥度合、下地処理、不陸	資料確認、観察
	施工	塗り回数、塗付量 塗りむらの有無、はけむら、汚れ、	資料確認 観察
内装工事	下地	乾燥度合、不陸	資料確認
	施工	割付、目違い、模様あわせ、色違い 浮き、はがれ、汚れ、傷	観察
雑工事	施工	品質、規格、寸法 取付状況（黒板、造付家具、流し台、カーテン、ブラインド等）	観察、計測
解体工事	施工	養生、粉塵の飛散防止 廃棄物処理、関係法規遵守	資料確認

別表－４ 機械設備工事 検査基準

工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 着 眼 点
一般共通 事 項	出来ばえ	機械の納まり、操作性及び調整 美観、清掃	観察 維持管理への配慮
	機器及び材料	・資材・製造所等選定報告書、機器承諾 諸、材料試験成績書、品質証明書、製 造写真等 ・ J I S マーク表示等の確認（規格品と 指定された場合）	資料確認、観察
	施工図等	寸法、納まり、関連工事との取合い	資料確認
	完成図書		資料確認
衛生設備 工事	器具取付	取付位置、高さ、取付方法、納まり ひび割れ、傷、汚れの有無 器具よりの漏水の有無	観察、計測
給水設備 工事	配管	管種、口径、継手、接合材 支持金物の規格、間隔 スリーブの処置	観察、計測
排水設備 工事	配管	管種、口径、継手、接合材 支持金物の規格、間隔 スリーブの処置 管の勾配、地中埋設深さ	観察、計測
	枅	寸法及び仕上げ、据付状況、管の勾配及 び地中埋設深さ	観測、計測
給湯設備 工事	配管	管種、口径、継手、接合材 支持金物の規格、間隔 スリーブの処置	観察、計測
	機器	取付位置、高さ 安全装置、給排気、換気の状態 点火状況	観察、計測
消火設備 工事	配管	管種、口径、継手、接合材 支持金物の規格、間隔 スリーブの処置	観察、計測
	機器	消火栓の取付位置、取付方法、納まり	観察、計測
	水圧試験	実施時期、方法、結果	試験成績確認
ガス設備 工事	配管	管種、口径、継手、接合材 支持金物の規格、間隔 スリーブの処置	観察、計測
	機器	取付位置、高さ、取付方法、納まり 点火状況	観察

別表－４ 機械設備工事 検査基準

工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 着 眼 点
空気調和 設備工事	機器	種別、規格、寸法 機器の配置、高さ、固定方法、離隔 防振装置、騒音対策	規格証明書確認 観察、計測
	配管	材料の保管 管種、口径、継手、接合材、管内清掃 管の勾配、支持金物	資料確認 観察
	ダクト、チャン バー	ダクトの種別、寸法、板厚、支持方法 支持間隔、支持固定方法、振り止め方法 吹出し口、吸込み口の位置、寸法、形状 防火区域貫通部の施工状況 ダクト名及び流れ方向表示 点検口等保守管理スペースの確認 風量測定口の位置、個数、取付状態	観察、計測、資料確認
	吸音その他	吸音版の厚み、取付方法	観察
	試運転、調整	作動の状況、風量、風速、温度、湿度、 騒音	観察、試験成績書確認
自動制御 設備工事	機器	規格、形状、構造、性能、外観 杖付け・固定状況	資料確認 観察
	検出器及び調節 器	機器種別による取付け位置及び高さ 取付け架台の固定状況	観察
	監視装置 操作・制御盤	内部各機器の容量の確認 作動試験、性能試験 絶縁抵抗試験、耐電圧試験	資料確認、観察
	配管・配線工事	管の接合、電線の接続、機器との接続方 法、接地方法 他の管・線類・機器等との離隔	観察、計測
	総合調整試験	計器単体の調整、ループラスト及び総合 調整計測の状態	資料確認
昇降機・ その他機 器	機器	設計図書との照合 取付方法、位置（保守への配慮） 支持・固定方法、納まり 安全装置、据付精度	品質証明書等確認 観察・計測
	塗装	下地の処理、膜厚 塗り残し、塗りむらの有無	資料確認、計測 観察
	試運転、調整	作動の状況、機器の調整、性能 騒音・振動、	試験成績書等確認 観察

別表－５ 電気設備工事 検査基準

工種	検査項目	検査内容	検査の着眼点
一般共通 事項	出来ばえ	機器の納まり及び操作性 安全性、美観、清掃	観察 維持管理への配慮
	材料の品質	規格、認定表示 寸法、形状	規格証明確認 観察、計測 資材納入伝票等確認
	機能試験	機器全般について所要の機能試験を行い、効果を確認する。(メーカー資料により機器の性能を確認できる場合は省略することができる。)	観察、計測 試験(試験成績書確認)
	施工図等	寸法、納まり、関連工事との取り合い	確認
	完成図書		資料確認
配管・配 線工事	建柱、架線	電柱の根入れ深さ、間隔、建柱状況 道路横断の架線の高さ、高圧・中圧・弱 電との離隔距離、たるみ	観察、計測
	地中埋設	ケーブルの埋設深さ、経路 埋め戻し状況、埋設標、埋設標識シート ハンドホールの仕上げ、余長の状況	観察、計測 資料確認
	配管	配管経路、管の接続、締め付け状況 ケーブルラックの取付・支持・固定方法 配管相互及び鉄筋との離隔 防火区域貫通部の処理	観察 資料確認
	配線	電線の太さ、色別及び機器端子との接続 状況 電線数とプルボックスの大きさ	観察
器具取付 工事	配線器具取付	取付位置、取付状況 スイッチ・コンセントの容量 連用スイッチの点滅方向	観察
	照明器具取付	取付位置、取付状況(通り、下地とのな じみ)、支持金物(ボルトの径、本数) 器具の塗装、汚損の有無 照度測定(非常用のみ)	観察、計測
分電盤・ 制御盤工 事	取付状況	位置、垂直、水平、固定状況 盤の塗装、汚損の有無 銘板、回路名、電線行先表示の有無 盤内結線図の有無 電線管及び電線の納まり 開閉器、保護継電器の容量	観察
	絶縁抵抗、接地 抵抗試験 動作・機能試験	実施時期、方法、結果	試験成績書確認

別表－５ 電気設備工事

工種	検査項目	検査内容	検査の着眼点	
受変電設備工事	高圧引込線	引込線の取付高さ 地中ケーブルの防水処理	観察、計測	
	配電盤据付	据付位置、垂直、水平、固定状況 過電流遮断器の容量	観察、計測	
	高圧機器	遮断器の容量、継電器の整定値作動	観察、資料確認	
自家発電設備工事	材料・品質	構造、形式、規格、容量、性能	規格証明書、認定証票 確認	
	官公庁手続き	関係書類	確認	
	ディーゼル、ガスタービン発電	発電機、発動機	設置位置、保有距離 据付状態（固定、防護装置） 吸気、排気に対する処置 配管状態（伸縮継ぎ手、支持金物の色別及び断熱処理）	観察、資料確認
		各種試験	始動停止、絶縁抵抗、接地抵抗、各配管圧力、保安装置及び継電器試験	試験成績書確認 性能、動作結果報告書 確認
	太陽発電	発電パネル・架台	寸法、構造、外観 機器・配管類の据付・固定状況	観察、計測
インバータ		外観、機器据付及び固定状況	観察	
弱電設備工事	放送設備	取付高さ、取付状態 増幅器の容量、端子と電線の接続状態	観察、計測	
	火災報知設備	感知器の種別、取付位置、高さ 受信機の位置、警戒区域図	観察、計測	
	電話設備	端子箱の位置、大きさ 機能	観察	